

海外カード対応 ATM 設置 利便性の向上で誘客を図る

12月9日、岩手銀行はりそな銀行と共同で、海外発行カードに対応した現金自動預払機(ATM)をホテル安比グラウンドに設置しました。

同ATMは、市と岩手銀行が締結した地方創生連携協定に基づき、観光振興の一環で設置されたものです。

岩手銀行の田口幸雄頭取は「市を訪れる海外旅行者の6割は台湾から。台湾金融カード対応のATM導入で、市を訪れる台湾からの旅行者を呼び込むための後押しになる」と期待を込めて話しました。



設置されたATMでは、操作デモが行われました。



鈴木 テルさん
大正5年12月20日生まれ＝北村＝



家族とともに長寿を喜ぶ鈴木テルさん

鈴木テルさんの長寿祝い金贈呈式が12月20日、介護老人保健施設岩鷲苑で行われ、家族や同苑の関係者などが参加し、長寿を祝いました。

農業を営みながら7人の子どもの育て上げたテルさん。85歳過ぎまで畑仕事をこなしたそうです。長男の鈴木良治さんは「くるみやかぼちゃなど、好き嫌いをせずに何でも食べていたことが長寿の秘訣だと思います」とテルさんのことを話してくれました。

歳末助け合いの善意 岩泉町へ寄付の報告

12月27日、歳末助け合いチャリティー実行委員長清水田ノブさん(72)から田村正彦市長に11万563円の支援金を手渡しました。お預かりした支援金は被災した岩泉町に送られます。

この支援金は、12月25日に台風10号による岩泉復興支援として開催された歳末助け合いチャリティーの会場に募金箱を設置し、来場者や出演者約400人から集めた寄付金とイベントの収益を合わせたものです。

清水田実行委員長は「岩泉町は夫の古里でもあり、毎年イベントで訪れて交流を深めている。被災した時には、仕事やイベントがあっても何も出来ずに心残りだった。今回のチャリティーを開催し、皆さんの支援金を手渡す清水田ノブさん、保信さん夫妻



田村市長に台風10号水害支援金を手渡す清水田ノブさん、保信さん夫妻

市水道事業で給水車を導入 緊急時対応など体制を強化

12月22日、西根総合支所前駐車場で加圧式給水車が引き渡され、市水道事業の職員が車両メーカーの人から運転や給水などに関する使用方法の説明を受けました。

この給水車は、タンク容量2千ℓの加圧式給水車で、加圧ポンプを搭載しています。学校や病院などの受水槽や、道路から離れた場所への給水活動が可能です。また、他の市町村への災害派遣にも対応することが出来ます。

市水道事業では、給水車の導入により、漏水な

どの緊急時、早急な対応ができるよう体制強化に努めていきます。



加圧式給水車が配備され、操作を学ぶ市水道事業の職員

市人権擁護委員 高橋さよさん 井上昭二さんが再任



高橋さよさん



井上昭二さん

人権に関する悩み事などの相談に応じる人権擁護委員に、高橋さよさん(66)・中村二(65)・井上昭二さん(65)が、法務大臣から委嘱されました。

高橋さんは、再任4期目で、井上さんは再任2期目です。任期は、1月1日から平成31年12月31日までの3年間です。

相談日など詳しくは、広報はちまんに「暮らしのカレンダー」をご覧ください。

地域福祉に役立ててほしい 高村平四郎さんが杖を制作

11月30日、高村平四郎さん(92)＝田山上＝が市役所を訪問し、田村正彦市長に杖215本を手渡しました。

高村さんは、市のために何か出来ることはないかと、木を活用して杖を制作することを考案。過去の分も含めると515本を制作・寄付しました。

寄付いただいた杖は、介護予防事業などに活用させていただきます。



田村市長に手作りの杖を手渡す高村平四郎さん(左)

全日本マスターズスキー選手権大会 (有)コマクサファームが広告協賛贈呈

12月13日、(有)コマクサファームの遠藤勝哉代表取締役社長が市役所を訪問。遠藤勝哉社長は「全日本マスターズスキー選手権八幡平APPI大会の運営に活用してほしい」と50万円の広告協賛の目録を田村正彦市長に手渡しました。

同大会は、3月2日(木)から5日(日)に渡って安比高原スキー場で開催される予定で、全国から600人を超える選手が参加が見込まれています。



(有)コマクサファームの遠藤勝哉社長(右)から田村市長に目録が手渡されました